

木造校舎の魅力紹介

11月3日 旧南高から講演を生配信

館山

県教育委員会は11月3日、館山市の安房南



高等学校旧第一校舎（県指定有形文化財）の魅力を伝えるオンライン講演会を開催する。事前申し込み制で参加費は無料。同日まで参加者を募っている。

旧安房南高等学校の

房日新聞 2021.10.3付



県指定文化財の旧南高校舎＝館山

前身である県立安房高等女学校の校舎が、大正12年（1923）の関東大震災により倒壊したため、災害の経験を生かした耐震構造建築として、昭和5年（1930）に新築されたもの。建設当時の様子をよくとどめており、平成7年（1995）3月14日に県指定有形文化財となった。

講演会は、鋸南町の保田小学校や、大多喜町役場のリニューアルなどに関わった建築家、夏目勝也氏を講師

に、木造校舎の魅力を現地から伝える内容。時間は、午後1時から2時半まで。申し込みは、NPO法人安房文化遺産フォーラムのホームページから、フォームに入力して申し込む。後日、メールにて送付されるZoomのアドレスと、パスワードを使用して配信を視聴する。

詳しい問い合わせは、安房文化遺産フォーラム（0470-22-8871）へ。